

令和6年11月6日（令和6年(2024年)度第28号）

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
全国保育士会事務局



全国保育士会委員ニュース

〒100-8980
千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL 03-3581-6503
FAX 03-3581-6509
Mail hoikushikai@shakyo.or.jp
<http://www.z-hoikushikai.com>

本ニュースは、全国保育士会委員、顧問、監事、都道府県・指定都市保育士会事務局に送付しています。

<ニュースの内容>

- 【石川県】令和6年9月20日からの大雨による被災保育所・認定こども園支援のための募金活動について
- 【調査協力依頼】「インクルーシブ保育における現場の課題・ニーズ・外部支援に求めるものに関する実態調査」の回答協力について
- 【事務連絡】幼児教育施設及び小学校における架け橋期の教育の充実について(文部科学省)

■ 【石川県】令和6年9月20日からの大雨による被災保育所・認定こども園支援のための募金活動について

令和6年9月20日からの大雨による被災保育所・認定こども園を支援するため、石川県社会福祉協議会保育部会（保育士会）・日本保育協会石川県支部において募金活動が実施されています。会員の皆様におかれましても、ご協力をいただきますようお願いいたします。詳細は下記をご確認ください。

1 実施主体および目的

石川県社会福祉協議会保育部会（保育士会）・日本保育協会石川県支部では、被災した保育所・認定こども園の支援のため、募金活動を実施する

2 募集期限

令和6年11月30日まで

※今後の状況によって期間を延長する場合があります

3 振込口座

北國銀行 県庁支店 普通預金 005603

ブク) イシカワケンシャカイフクシキョウギカイ イシカワケンホイクブカイ

社会福祉法人 石川県社会福祉協議会 石川県保育部会

4 募金の使途

寄せられた募金については、県保育部会・日保協県支部の代表で協議し、被災された保育所・認定こども園の被害額等に応じて配分いたします。

5 その他

(1) 領収書が必要な場合は、下記 URL (Google フォーム) よりご連絡ください。

<https://forms.gle/kBFXjjRUFg5guv167>

発行には数週間要しますこと、また、領収書の発行者名が振込口座と同じ「石川県社会福祉協議会 石川県保育部会」となりますことを予めご了承ください。

(2) 募金額の定めや基準はありません。職員有志から集めていただき、または施設よりお振込みをしてください。

(なお、認定こども園は、施設型給付費から募金を支出することは差し支えありません。私立保育所は、委託費から支出することはできません。)

(3) 募金は振込みのみとさせていただきます (現金は取扱いいたしません)。

なお振込手数料は、ご負担をお願いします。

6 問合せ先

石川県保育部会事務局・日本保育協会石川県支部事務局

社会福祉法人石川県社会福祉協議会 施設振興課 (担当: 北脇)

TEL076-224-1211 e-mail: <mailto:iskhoiku@isk-shakyo.or.jp>

■ 【調査協力依頼】「インクルーシブ保育における現場の課題・ニーズ・外部支援に求めるものに関する実態調査」の回答協力について

委員ニュースNo.23 でお伝えした「子どもの保育におけるインクルージョン推進に向けた調査研究 研究会」(座長: 淑徳大学 柏女 霊峰 特任教授)からの調査協力依頼につきまして、ご協力いただき誠にありがとうございました。この度、調査につきまして、回答締め切りを延長することになりましたので、再度ご案内させていただきます。

本調査は、保育において障害のある子どもや特別な支援や配慮が必要な子どもが集団の中で共に過ごすことの良さや、困難さ・課題などの実態を把握することを目的としています。

ご回答いただいた結果は、報告書として取りまとめて公表されます。また、統計分析にのみ使用し、回答者の許可なく個々の保育所等が特定される情報が公開されることはありません。

ご多用の折、大変恐れ入りますが、会員の皆様へご協力をいただきたく、よろしくお願い申し上げます。

保育園・認定こども園の園長・施設長の皆さまへ

■ご協力の内容

「インクルーシブ保育における現場の課題・ニーズ・外部支援に求めるものに関する実態調査」の回答協力について

■私たちについて

私たちは、社会福祉法人麦の子会が公益財団法人日本財団の採択を受け、立ち上げた「子どもの保育におけるインクルージョン推進に向けた調査研究 研究会」（事務局：社会福祉法人麦の子会 PRD 室推進事業）です。柏女霊峰先生（淑徳大学総合福祉学部特任教授）を座長に、全国社会福祉協議会の村木厚子会長、全国保育士会の村松幹子会長をはじめ学識経験者、現場の先生方で構成されています。

■調査の目的について

本調査は、障害のある子どもや特別な配慮が必要な子どもたちが安全・安心に過ごせ、すべてのこどもたちと育ち合えるよう、日ごろ皆様が感じておられるインクルーシブ保育現場の課題やニーズを明らかにし、こども家庭庁等に政策や支援体制の整備に関する提言をすることを目指しています。

今後のインクルーシブ保育のあり方を左右する非常に重要な調査であり、できるだけ多くのお声が必要です。

日々、どのような困難に直面し、どのような外部支援を必要とされているのか、ぜひ率直なご意見をお聞かせください。

■回答方法

➤ Google フォームによる回答をお願いします。



【回答フォーム】

- https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdNHwi6Fq8lAGb0gcv8w54tG987XeztSm26pd9Kds4D-VPauA/viewform?usp=sf_link

※ Google フォームによる回答が難しい場合は、Excel ファイルでもご回答いただけます。

【Excel ファイルのダウンロード先】

- <https://www.dropbox.com/scl/fi/bgks1xrqj8kypzwkz2r3y/.xlsx?rlkey=drqy2nyh42s0fpxnhlkh20wzw&st=llinn4hl&dl=1>

※ Excel ファイルでご回答いただいた場合は、以下のメールアドレス宛にご送付ください。

【E-MAIL】 muginoko.inclusion@gmail.com

■調査締切

・令和6年11月30日（土）

■ 回答にあたって

- ・本調査は任意です。
- ・回答いただいた結果は、報告書として取りまとめて公表します。
なお、ご回答者の許可なく貴園が特定される情報が公開されることはありません。
- ・本調査は、全国保育士会を通じて9月に実施したアンケートと同じ内容ですので、すでにご回答いただいている場合は再度のご回答は不要です。
- ・お忙しい中、繰り返しのお願いとなってしまうことに対してご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

【調査内容に関するお問い合わせ先】

社会福祉法人麦の子会 PRD 室推進事業 事務局

担当：尾西・志智

E-MAIL：muginoko.inclusion@gmail.com

電話：080-7618-7771

(電話対応：火・水・木曜日 9:00～17:00)

■ 【事務連絡】幼児教育施設及び小学校における架け橋期の教育の充実について(文部科学省)

令和6年10月30日、文部科学省より標記事務連絡が発出されました。この事務連絡は、「今後の幼児教育の教育課程、指導、評価等の在り方に関する有識者検討会」が取りまとめた最終報告(令和6年10月)において、「幼保小の架け橋プログラム」が全国的には不十分であること等が指摘されたことを受け、「幼保小の架け橋プログラム」の更なる推進に向けて取り組んでいただくよう依頼するものです。文部科学省では、引き続き必要な支援を行うため、令和7年度概算要求において、新たに「幼児教育推進体制等を活用した幼保小の架け橋プログラム促進事業」として必要な経費が計上されています。

また、子ども・子育て支援制度においては、今年度より、小学校との連携・接続に取り組む幼児教育施設に対する支援(小学校接続加算)を拡充し、小学校と協働してカリキュラムを編成・実施する施設への加算額を増額されています。

詳細は、添付PDFファイルをご参照ください。

【全国保育士会 HP】 <https://www.z-hoikushikai.com/>

《全国保育士会 HP TOP 画面》※TOP 画面から再生いただけます。



全国保育士会 HP

【全国保育士会すかんぽチャンネル】

https://www.youtube.com/channel/UCT7_yzJ_m4HpJpdsy4-pQwg

保育に関する動画を掲載しています。



全国保育士会すかんぽチャンネル

【全国保育士会公式 X (旧 Twitter)】 <https://x.com/hoikushikai1956>

本会の動きや研修会、大会の情報などをお伝えしています。
募集中の研修会の情報や「保育士会だより」の発刊状況等を
気軽に知ることができます。たくさんのフォローをよろしく
お願いします。



全国保育士会公式 X
